

東京女子大學 日本文學

第七十五号

水谷静夫教授記念号

目次

人麻呂歌集七夕歌論序説

岩下 武彦 (一)

――歌ことは「あまのがは」の形成――

「タネリはたしかにいちにち

中地 文 (二六)

嚙んでゐたやうだった」の成立考(上)

漱石における「自然」

江田みゆき (三四)

――その思想と創作への表出――

体副形成子としての副助詞

丸山 直子 (六二)

擬態語のシンタックス

星野 和子 (八〇)

埋込句による連体修飾

日向野幸恵 (九六)

俳句における季語の位置分布

蓑浦真貴子 (一〇五)

数量、時の表現を扱う文法

吉原奈穂子 (一三四)

水谷静夫教授 略歴・著作目録

(三七)

東京女子大学日本文学研究会規約

(五七)